



中小っ子

令和5年4月28日発行
No.1
発行責任者：和嶋 康彦



1904年(明治37年)4月26日開校【美濃開墾合資会社事務所にて授業開始】～2023年(令和5年)開校120周年

学校ホームページはこちら

令和5年度の教育活動が開幕

～祝・開校120周年～

校長 和嶋 康彦

4月10日(月)、穏やかな春らしい日の中、新1年生3名を迎えて全校児童32名で、令和5年度の教育活動がスタートしました。入学式の出席は、新入生の保護者のみで、祝辞は書面での紹介とし、規模縮小・時間短縮で行いました。以下、入学式での式辞の一部を紹介します。

今日から、皆さんは中士幌小学校の一年生です。これから六年間、中士幌小学校で、お兄さん、お姉さんたちと一緒に、頭と心と体をたくさん鍛え、立派な「中士幌っ子」になっていきましょう。

さて、校長先生から、一年生の皆さん、そして、二年生以上の全校の皆さんに、これからの学校生活で大切にしてほしい五つのことをお話しします。

一つ目は、挨拶です。

気持ちのよい挨拶ができる子になりましょう。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」など、挨拶には素敵な言葉があります。

家族や友達、先生、近所のおじさん、おばさんにも、元気に挨拶できるようになりましょう。

二つ目は、命です。

自分の命はもちろん、周りの人すべての命、動物や植物の命を大切にできる子になりましょう。交通ルールや学校の決まりを守り、安全に過ごしましょう。

三つ目は、「う」、運動です。

学校の周りにも自然がいっぱいあります。外で元気に遊んだり、広い体育館でいろいろなゲームをしたり、健康で丈夫な体をつくりましょう。

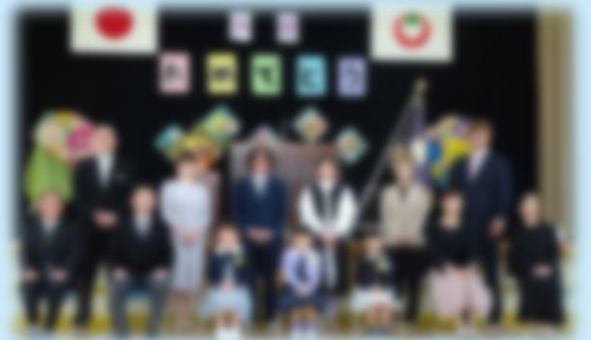
四つ目は、笑顔です。

笑顔は自分だけでなく、周りの人の心を温かくします。皆さん一人一人が笑顔を心がけ、学校・教室を居心地の良い素敵な場所にしましょう。

五つ目は、思いやりです。

人の気持ちを考え、さまざまな人と学び高め合い、より良い学校生活を過ごしましょう。

この「挨拶の(あ)・命の(い)・運動の(う)・笑顔の(え)・思いやりの(お)」を合い言葉に、毎日の学校生活を豊かに過ごしましょう。



今年度の教育活動を、「安全」に行い、保護者の皆様に「安心」していただきながら、子どもたちの「自己実現」が果たせるよう職員が一丸となり全力を尽くしてまいります。また、地域の皆様のご協力をいただきながら、学校教育の充実を図りたいと考えております。どうぞ1年間よろしくお願いたします。

「(あ)挨拶・(い)命・(う)運動・(え)笑顔・(お)思いやり」を、子どもたちの学校生活の合い言葉に

参観日にお越しいただきありがとうございました

4月20日(木)は、今年度初めての参観日でした。子どもたちは、普段よりも張り切って課題に取り組んでいました。新しい先生や仲間との学びに、少しずつ慣れてきているようです。

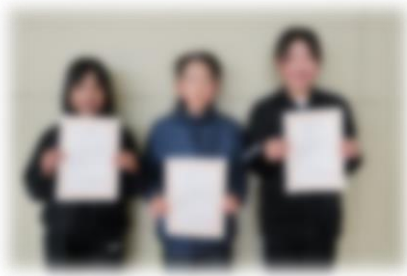
授業参観終了後には、全体懇談会を開催し、学校経営方針の説明・職員紹介を行いました。(経営方針、グランドデザインはHPを参照)

連絡として、「いじめ防止基本方針の変更(HPを更新)」「あゆみの所見を一部廃止、その代替に面談を9月・3月に実施」(詳細は後日)の説明をさせていただきました。



令和5年度 前期児童会役員・学級役員

児童会三役		保体委員会		文化委員会	
会長		委員長		委員長	
副会長		副委員長		副委員長	
書記		書記		書記	



児童会三役

3・4年学級		5・6年学級	
委員長		委員長	
副委員長		副委員長	
書記		書記	

4/19に認証式を行いました。それぞれの立場での活躍に期待します。

見守り隊の皆さん、今年度もお世話になります

入学式の翌日、4月11日からは通常登校が開始。早速、見守り隊の皆さんのご協力をいただき、旗の波作戦が行われました。本校は国道271号線に面し、通学時には大型車両の交通量も多く風で煽られることや、強い西風に会うこともあり危険な通学路です。黄色の旗で、自動車ドライバーの安全運転の意識高揚につながり、「登下校事故ゼロ」の毎日を積み重ねていきたいです。また、子どもたちにとっては、身近な大人からの支えを実感できる貴重な経験です。見守り隊の皆さんの協力をいただきながら、子どもたちの危機管理能力を高め、「登下校事故ゼロ」を目指していきます。



「あ挨拶・い命・う運動・え笑顔・お思いやり」を、子どもたちの学校生活の合い言葉に

1年生となかよくする会

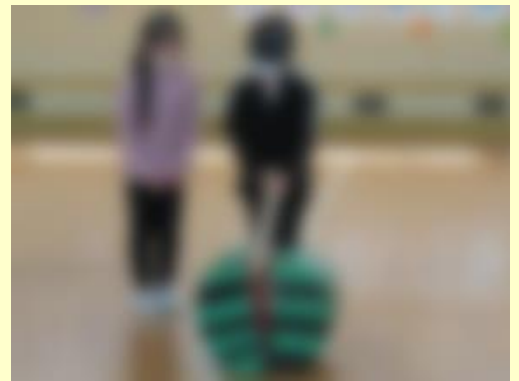
25日(火)の3校時に実行委員会が企画、運営する「1年生と仲良くする会」が開かれました。2年生、3・4年生、5・6年生がそれぞれ知恵を絞り、1年生やみんなを楽しくさせる催しを準備しました。

2年生はすいか割りを企画。見事3人とも2年生の誘導の元、すいかを割ることができました。

3・4年生は「だるまさんが転んだ」と「氷おに」を企画し、全校児童が所狭しと体育館を目いっぱい使って交流を深めました。

5・6年生はさすが高学年という内容を考え、学校クイズと1年生インタビュー。クイズには全校生が参加し、とても盛り上がりました。1年生インタビューでは一人一人にマイクを向けてインタビューをし、1年生ははきはきと質問に答え、会場から拍手をもらっていました。

最後には1年生から自己紹介をし、中小っ子から温かく迎え入れられました。



1年生の紹介

- 植木 あかり さん(東団地)
- 大井 つむぎ さん(東団地)
- 清水 萌叶 さん(共進)

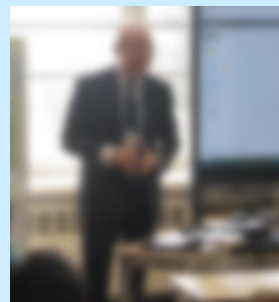


1年生の初めての給食はラーメン。3人はラーメンを美味しく食べていました!

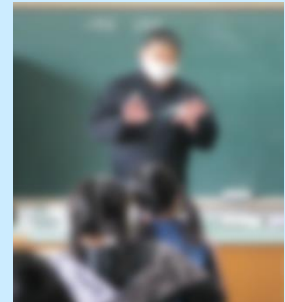


外国語・理科専科担当教諭の授業開始

今年度、外国語と理科で専科教諭が配置されました。外国語担当は、中央中学校 加藤 心教諭、理科担当は、士幌小学校 田中 竹也教諭で二人とも経験豊富なベテランです。子どもたちは楽しそうに学習に参加しています。中学校の先生や他校の先生の授業は子どもたちにとって新鮮です。中学校への進学を見据え、教科担任制での学びは良い刺激になります。(外国語は、3・4年生から、理科は5・6年生のみ教科担任を行っています。)



加藤教諭



田中教諭

～転入職員の見紹介～ よろしくお願ひします



校長
和嶋 康彦

音更町立下士幌小学校よりまいりました和嶋康彦です。学校の安全を守り、安心できる環境を整備し、子どもたちの自己実現を精一杯応援していきます。そのために、地域・保護者の皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。



事務職員
原田 康平

今年から学校事務として勤務する原田康平です。学校で働くのは初めてで、わからないことばかりですが、子どもたちのためにこの学校で出来ることを全力で取り組んでいきます。よろしくお願ひします。

開校記念日(4月26日)

4月26日は、中士幌小学校の開校記念日です。学校沿革史を紐解くと・・・

明治31年3月、美濃開墾合資会社入植者63戸の一行、現地に入植、内30戸ほどが中士幌に定着する。
人跡未踏の原野に入植してきた人々にとって、子弟の教育はもっとも心に懸ることであった。郷里(美濃・・・今の岐阜県)にあつては、義務教育が確立し小学校へ通学させていた父母にとってはいっそうつもの思いをもつていたものである。これら住民の思いがみのり、明治36年、美濃開墾合資会社では寺子屋を開き、同37年開拓地に派遣されていた僧侶が教師になって簡易教育所が開設された。これが、この地の学校教育のはじまりである。

開拓時の苦勞をしのびつつ、未来に向かつて新たな思いを抱く、節目の日と捉えたいですね。

5月の行事予定

- 1日(月) 避難訓練 PTA全体会
- 2日(火) 全校朝会 町複式研究会総会のため午前授業(給食あり)
- 3日(水) 憲法記念日
- 4日(木) みどりの日
- 5日(金) こどもの日
- 8日(月) 知能検査
- 9日(火) 遠足(お弁当)
- 10日(水) 職員会議
- 11日(木) 研修日①(5時間)
- 12日(金) 児童会 遠足(予備日)
- 13日(土) PTA環境整備
- 15日(月) (町教育研究所所員会議)
- 16日(火) 内科検診
- 17日(水) 尿検査(二次) 児童理解・学級経営交流会
- 18日(木) 心電図検査(1年) 緊急時の下校指導
- 19日(金) 研修日②
- 20日(土) (中央中、環境整備)
- 22日(月) 運動会特別時間割開始
- 23日(火) (校長、教頭会議)
- 24日(水) (学校運営協議会①)
- 27日(土) (中央中体育祭)
- 31日(水) 運動会総練習

中士幌小学校 職員一覧

職名	氏名	担任	PTA
校長	和嶋 康彦		副会長
教頭	烏倉 史也		事務局
教諭	豊田 絵里	1・2年	厚生部
教諭	経種 英介	3・4年	施設部
教諭	伊澤 亮	5・6年	施設部
教諭	佐藤 亜希子	特別支援	厚生部
教諭	植松 秀樹	特別支援	施設部
教諭	桑原 奈緒子	特別支援	厚生部
教諭(期付)	藤林 恵美	特別支援	厚生部
教諭(期付)	小沼 一葉	特別支援	厚生部
教諭	矢野 由貴	(育児休業)	
教諭	稲船 文音	(育児休業)	
養護教諭	佐藤 智子		厚生部
事務職員	原田 康平		事務局
公務補	本平 文夫	月・水・金勤務	
給食配膳	河野 玉恵		
理科専科	田中 竹也	士幌小教諭	5・6年
外国語専科	加藤 心	中央中教諭	3～6年